

(令和4年度第2次補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	秋田市	(都道府県: 秋田県)
本事業の担当部局名	子ども未来部 子ども総務課	

事業メニュー	地域結婚支援重点推進事業			
区分	一般メニュー			
関連事業メニュー	1.1.2 結婚希望者の出会いの機会づくりを目的としたイベント・スキルアップセミナー			
個別事業名	あきた婚活カレッジ	新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	交付決定日	～	令和6年3月31日	事業開始年度 令和4 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	2,450,800			円
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け ※(注)2	(地域における実情と課題及び本個別事業の位置付け) <地域における実情と課題> 依然として人口減少が進んでいる中、次の世代に引き継ぐことができる元気な秋田市を目指し、本県全体を牽引する県都としての持続的な成長・発展と、秋田市人口ビジョンに掲げる将来の目指すべき姿の実現のため、令和3年6月に策定した「第2期秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を基本目標の第1に掲げ、出会い、結婚、出産、そして子育てとライフステージに合わせた施策を切れ目なく展開しているところである。 本市では、国に先駆けて保育料無償化を独自施策として実施してきたほか、シングルズカフェ秋田(※)や秋田市版ネウボラ、待機児童対策など幅広い世帯への支援策を展開し、子どもを生き育てやすい環境づくりを進めてきた。年度当初の待機児童ゼロを11年連続で達成するなどの成果があった一方で、数値目標の「合計特殊出生率」は伸び悩んでおり、目標の達成には至っていない状況にある。 また、あきた結婚支援センターへの登録会員数や同センターを通じた成婚数が減少傾向にあること(※)や、本市実施のシングルズカフェ秋田参加者からの「出会いの場へ一歩踏み出すことへの支援をしてほしい」といった意見があることから、結婚を希望する独身男女が結婚により前向きになり、結婚に向けての一歩を踏み出せるような意識の醸成を図ることや、結婚や出産につながる独身男女の出会いの機会の創出に向けた取組の充実を図ることが必要である。 ※ 会員数: H28年度713人 → R3年度505人(△208人)、成婚者数: H28年度64人 → R3年度46人(△18人) さらに、本市においても、未婚化と晩婚化が進んでおり、出生数も緩やかな減少傾向となっている。合計特殊出生率も、人口置換水準を大きく下回る状況が続いており、全国と比較しても低い水準となっている。少子化の要因として影響が大きい未婚化・晩婚化の背景には、若い世代における経済的な不安定さ、出会いの機会の減少、仕事と子育ての両立の難しさなど、一人ひとりの結婚や出産、子育ての希望の実現を阻む様々な課題があり、家族を持つことや子どもを生き育てることの喜び、楽しさを実感できる環境と社会づくりが急務となっている。 <本個別事業の位置付け> 本事業は、総合戦略の基本目標「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」にかかる具体的施策である(ア)支えあいによる子ども・子育て支援、(イ)子どもの安全安心の確保、(ウ)若い世代の希望の実現、(エ)家族・地域の絆づくり、(オ)男女共生社会の確立のうち(ウ)若い世代の希望の実現に位置づけられ、出会いや結婚支援の充実を図るものである。 (本個別事業における現状と課題) 令和4年度においては、「参加者数」と「募集定員に対する参加者数の割合」とともに、設定したKPIを達成することができなかったため、対象者への周知広報が課題と捉えている。 また、「受講後、婚活に対し自信がついた」と回答した者の割合が、全体の約50%に留まったことから、イベントの構成や取り上げるテーマなどについて改善を図る必要がある。 (課題への対応) より多くの対象者に情報が行き届くよう、事業周知の期間を拡大するほか、親しみのあるイベント名で募集するなど、創意工夫を凝らした上で周知を行う。 年齢や性別に関係なく幅広く集客できるよう、セミナーのテーマにSNSでのコミュニケーションを取り入れるほか、スキルアップ講座では、飲食時のマナーを習得できるよう会食の時間を設定するなど、対象者にとってより実践的な企画内容にする。			

個別事業の内容 ※(注)3	番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定
	1	個人の魅力向上セミナー	婚活スキルをより効果的に向上させるため、参加者が自己診断を行うほか、身だしなみやマナー、会話スキル等について1対1の個別セミナーにより、 <u>なお、会話スキルに関するセミナーについては、対面だけではなく、LINEなどSNSでも活用できる内容とする。</u> ヘアスタイル・メイクのアドバイスを行うことにより、個人の魅力を引き出すとともに、プロフィール用写真のレッスンをを行い参加者の婚活をサポートする。 ※ 募集定員は男女各20名の合計40名。男女それぞれ別日で開催(所要日数は2日)。	○	○
	2	実践的なスキルアップ講座	異性との会話レッスンをを行い、アプローチ方法や会話スキル等、異性との交流の仕方などを習得する。また、レッスンを踏まえ、婚活イベントを想定した異性とのトークセッションを行い、婚活イベントのイメージをつかむほか、 <u>会食の時間を設け、実践で活用できる飲食のマナー等を身に付ける。</u> ※1 募集定員は男女各20名の合計40名。男女合同で開催(所要日数は1日)。 ※2 会食にかかる費用については、参加者から徴収する。	○	○
	3	アフターフォロー	あきた結婚支援センターへの登録や婚活イベントへの参加を促すことで、継続的な出会いの機会を提供するほか、参加者アンケートにより、ニーズや課題を把握する。 <u>セミナーやスキルアップ講座終了後に、参加者からの悩み等に対応することで、支援を行う。</u>	○	○
	4	事業周知	効果的な事業PRができるよう、様々な媒体を活用し、周知を図るとともに、より多くの対象者に情報が行き届くように、事業周知の期間を拡大する。	○	○
【次年度以降に向けた事業の方向性】					
本事業の実施にあたっては、セミナーのテーマに本人の魅力向上につながる会話力や傾聴スキルの習得を盛り込むほか、実践の場を想定したスキルアップ講座では、男女が積極的にスキルを活かして交流ができる仕組みを設定するなど、対象者の魅力向上を図り、出会いの場へ一歩踏み出すきっかけをつくるイベント内容を検討していく。					
【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】					
なし					
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4		KPI項目	単位	目標値	現状値
		「あきた結婚支援センター登録会員における婚姻数(秋田市民)」	人	58 (R7)	46 (R2)
参考指標 ※(注)5		項目	単位	直近の実績	
		合計特殊出生率	%	1.23 (R2)	
		婚姻件数	件	1,137 (R2)	
		婚姻率	%	3.7 (R2)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6		KPI項目	単位	目標値	現状値
		参加者数(個人の魅力向上セミナー)	人	40	19 (R4)
		参加者数(実践的なスキルアップ講座)	人	40	20 (R4)
		募集定員に対する参加者数の割合(個人の魅力向上セミナー)	%	100	47.5 (R4)
		募集定員に対する参加者数の割合(実践的なスキルアップ講座)	%	100	50 (R4)
		事業に対する満足度(個人の魅力向上セミナー)	%	70	
		事業に対する満足度(実践的なスキルアップ講座)	%	70	
		参加者数に対する相談者数の割合	%	50	
		事業チラシの配布部数	枚	1,000	
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7		なし			
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8		より多くの対象者に情報が行き届くよう、あきた結婚支援センターや市内企業・各種法人等に対して、本事業の情報提供を行い、広く周知する。			